

# 篠路駅周辺地区 第4回地域協議会

令和4年6月14日（火）

札幌市  
まちづくり政策局都市計画部  
事業推進課

# 0 本日の内容

---

## 1. 前回のおさらいと補足

1-1 第3回地域協議会のおさらい

1-2 第3回検討委員会の報告

<質疑応答>

## 2. まちづくり計画について

2-1 まちづくり計画（素案）の確認

<質疑応答>

## 3. 地域主体のまちづくり活動について

3-1 第2回シノロリビングの企画案

<質疑応答>

3-2 まちづくり計画策定後の展開について

<意見交換>

# 1. 前回のおさらいと補足

# 1. 前回のおさらいと補足

---

## 1-1 第3回地域協議会のおさらい

詳細は別紙1-1参照

# 1. 前回のおさらいと補足

---

## 1 - 2 第3回地検討委員会の報告

詳細は別紙1 - 2 参照

# 1 前回のおさらいと補足

---

## 質疑応答

### 前回のおさらいと補足

1. 第3回地域協議会のおさらい
2. 第3回検討委員会の報告

について、ご質問・ご意見があればお願いいたします。

## 2. まちづくり計画について

# 2 まちづくり計画について

## まちづくり計画の策定に向けて

### 地域協議会

### 検討委員会

令和  
2年度

第1回

令和2年9月11日開催

済

第1回

令和2年10月7日開催

済

令和  
3年度

第2回

令和3年10月5日開催

済

第2回

令和3年10月28日開催

済

第3回

令和4年1月21日開催

済

第3回

令和4年1月31日開催

済

令和  
4年度

第4回

令和4年6月14日開催

第4回

令和4年6月28日開催予定

第5回

令和4年10月開催予定

第5回

令和4年1月開催予定

パブリックコメント 令和4年11~12月頃 実施予定

まちづくり計画の策定 (令和4年度末)

・ 篠路駅周辺地区の現況とまちづくりの方向性について

・ まちづくり重点エリアの方向性について

・ 今後のまちづくりの展開について

・ まちづくり計画（素案）の確認

・ まちづくり計画（案）の最終確認



## 2. まちづくり計画について

---

### 1-1 まちづくり計画（素案）の確認

詳細は別紙2 参照

## 2 まちづくり計画について

---

### 質疑応答

## まちづくり計画について

### 1. まちづくり計画（素案）の内容

について、ご質問・ご意見があればお願いいたします。

### 3. 地域主体のまちづくり活動 について

# 3.地域主体のまちづくり活動 について

---

## 3-1 第2回シノロリビングについて

# 3-1 第2回シノロリビングについて

## シノロリビング2022(仮) 企画案

篠路駅前広場をつくる社会実験Vol.2

### シノロリビング2022

—新しいシノロの日常をつくる—

2022.8.25(thu)～28(sun)

- ◆主催：札幌市
- ◆期間：令和4年8月25日(木)～28日(日)
- ◆開催場所：篠路駅東口駅前（私有地）  
※昨年度と同じ
- ◆情報発信：札幌市HP、ポスター掲示（駅、出張所、コミセン、周辺店舗等）、SNS（facebook、Instagram）、新聞折込



## 3-1 第2回シノロリビングについて

### 社会実験シノロリビングとは？

#### 背景

地域協議会・検討員会で「居場所づくり、コミュニティづくり、少しずつ街を変えていく仕組み」等の必要性に係るご意見

#### ■シノロリビングとは？

地域の方々からご意見のあった場の「使い方」のアイデアについて試行的に実施し、場づくりへ反映させるための空間利用の需要や可能性の検証する「社会実験」です。

# 3-1 第2回シノロリビングについて

## 社会実験の目的

### ■社会実験「シノロリビング」の2つの目的

#### ①街の「居場所」の可能性を探る

⇒篠路駅前周辺において、誰もが憩い、集い、活動できる場の必要性・可能性やその空間のあり方の検討の基礎資料とします。

#### ②地域の「コミュニティ」の可能性を探る

⇒地域活動・アクティビティを「可視化」すると共に、地域協働の可能性、篠路駅周辺地区でまちづくり活動されている組織・団体やお住いの方同士がつながり連携するためのコミュニティの在り方の検討の基礎資料とします。

本社会実験は、単なるイベント・催事とは異なり、今後の空間整備やコミュニティ活動発展に向けたファーストステップととらえています。引き続き地域連携により継続的・発展的にこのような社会実験を積み重ねていくことを想定したものです。

回を重ねるごとに多くの方の連携が深まり、篠路駅周辺においてより良いまちづくりが展開されていくことを期待して、「スモールスタート（小さいことから始めよう）」という意識のもと企画・開催致します。



# 3-1 第2回シノロリビングについて

## 第1回シノロリビングの振り返り





# 3-1 第2回シノロリビングについて

## 第2回シノロリビングの考え方

### 地域からのご意見

まちづくりワークショップ、地域協議会、検討委員会、シノロリビングアンケート

※まちづくり計画の将来像・地域活動の展開方針を踏まえつつ、敷地の規模などの要件から実施できるものを抽出

### ■第2回シノロリビング

⇒実施する取組や地域の関わりしるを増やす

【ポイント】夏季の実施、取組コンテンツの拡大、多世代の交流、地域連携

- 基本的な機能：くつろぎの場（芝生等）やキッチンカー、トークイベント等の交流の機会の継続
- 地域活動の情報発信の継続
- 物販（マルシェや地域出店等）の実施
- 地域文化の伝承の機会の創出
- 遊び・運動・活動の場の創出

# 3-1 第2回シノロリビングについて

## シノロリビング2022 企画案①

### ■空間について

⇒芝生広場、キッチンカー（一部公募）、小ステージ（設置予定・利用者公募予定）





# 3-1 第2回シノロリビングについて

## シノロリビング2022 企画案②

### ■空間について

⇒北海道大学と連携した組立和室の設置





# 3-1 第2回シノロリビングについて

## シノロリビング2022 企画案③

### ■その他、出店等について

⇒地域出店、マルシェ、図書関係を検討中



# 3-1 第2回シノロリビングについて

## シノロリビング2022 企画案④

### ■ワークショップ等について

⇒ランタンWS、藍染体験WS、子供向け・高齢者向けWSを検討中





# 3-1 第2回シノロリビングについて

## シノロリビング2022 企画案⑤

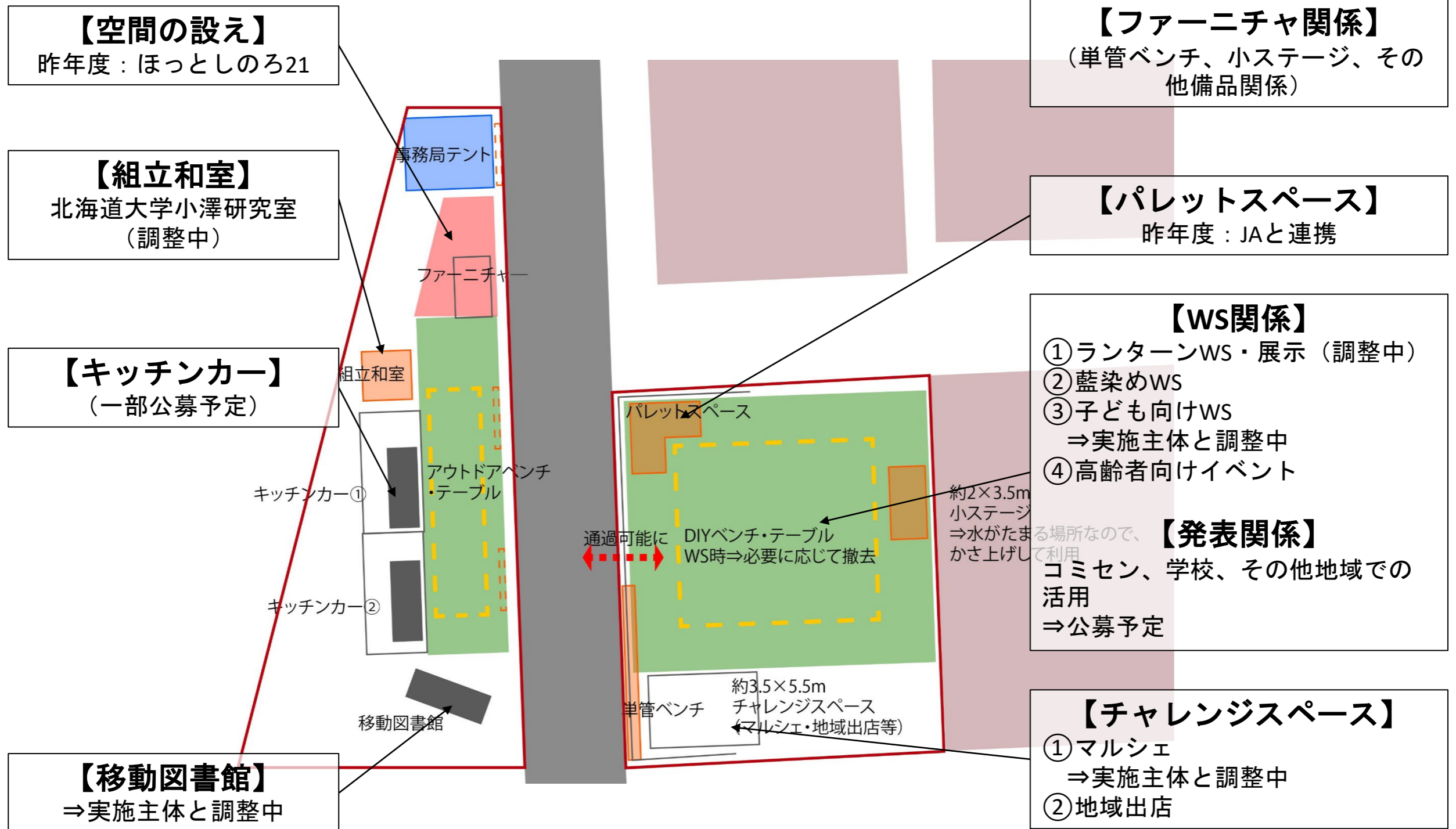
### ■その他、交流の取組について

⇒上映会（平日夜）、まちあるき・トークイベント（土曜日）を検討中



# 3-1 第2回シノロリビングについて

## レイアウトイメージ





# 3-1 第2回シノロリビングについて

## シノロリビング2022(仮) 企画案

### ーシノロリビングの設営準備についてー

#### 準備 ①

- 草刈り・整地 8月中旬ごろ  
⇒ 8/16～19ごろ

#### 準備 ②

- 前日準備  
⇒ 8/24(水)

#### 本番

- 設営・撤去など  
⇒ 8/25(木)～28(日)

#### 撤収

- 片付け  
⇒ 8/29(月)



第1回シノロリビング



## 2 まちづくり計画について

---

### 質疑応答

#### まちづくり計画について

1. シノロリビングの企画案
2. 地域との連携の可能性

について、ご質問・ご意見があればお願いいたします。

## 3.地域主体のまちづくり について

---

### 3-2 まちづくり計画策定後の 展開について

## 3-2 今後のスケジュールと課題

### 目指す体制の姿について

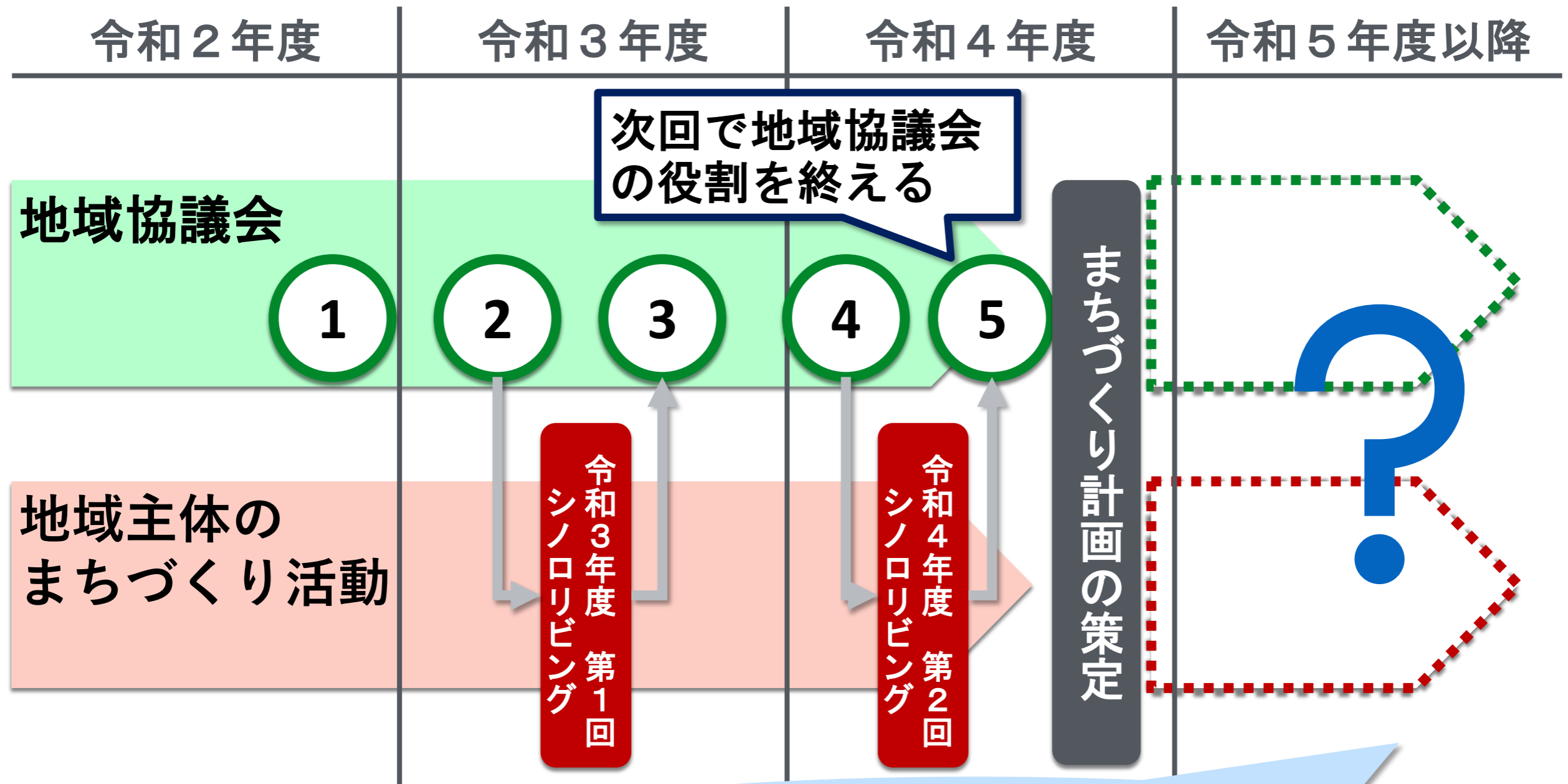


### ■まちづくり計画での位置づけ

- 住宅街が主体の地域におけるまちづくり活動を持続させていくには **多様なアイデア・多様な担い手**が必要不可欠
- **現在地域で活躍している方々**との連携と学生、子育て世代、アクティブシニア、**新たな担い手の発掘**を目指す
- **多くの方が関わり、多様な活動を行いやすいまちづくり体制**、これらの**担い手が活動しやすい体制**の構築を目指す

## 3-2 今後のスケジュールと課題

### 地域協議会と官民連携のまちづくりの展開について



まちづくりに関わる地域組織がない  
⇒今後、地域はどのように関わる？

## 3-2 今後のスケジュールと課題

### 地域活動・経緯に関する事例紹介

# そもそも 「地域のまちづくりへの関わり方」 って何だろう？

- ① まちづくり活動を地域主体で実施し、まちの課題解決を行っている事例をいくつかご紹介いたします。
- ② また、ご覧頂いたうえで、グループで意見交換をして、全体への発表をお願いいたします。



## 3-2 今後のスケジュールと課題

### 地域活動・経緯に関する事例紹介① 福井市「新栄テラス」

#### ■概要

- ◆ 場所：福井駅前を中心市街地  
※福井市人口：約26万人
- ◆ 低未利用地が増加  
⇒ 駐車場としての活用が増えて、**まちの魅力の低下**
- ◆ 衰退する地域を活性化すべく、**オープンスペースを地域が運営**



# 3-2 今後のスケジュールと課題

## 地域活動・経緯に関する事例紹介① 福井市「新栄テラス」

### ■地域がまちづくりに関わるプロセス



2014年～

官・学主導

2016年～

地域組織主導

2019年～

多様な関わり方へ展開

- ◆ 市と地元大学が連携し、**暫定活用**からスタート
- ◆ 研究費や補助金で実施



地元店主らとの意見交換会  
日本建築学会技術報告集より

- ◆ **地元店主ら**が運営主体に挙手  
⇒ **商店街組合を母体とする運営組織へ運営を移行**、基本的には行政の財政支援なしで**地域による運営**
- ◆ 地元発意の「ビアパーク」など、**運営組織による取組**が展開
- ◆ 大学は支援で連携を継続



地元店主主催のビアパーク  
日本建築学会技術報告集より

- ◆ 商店街以外の参画希望者が増える
- ◆ **空き店舗へ入居者が入るなどの波及**  
⇒ 実施期限があったが、**多様な関係者と連携し継続**すべく**任意団体へ移行し継続**



## 3-2 今後のスケジュールと課題

### 地域活動・経緯に関する事例紹介② 須賀川市「Rojima」

#### ■概要

- ◆ 場所：須賀川市の中心市街地  
※須賀川市人口：約7万人
- ◆ 地域の路地、広場、民地、役所などを使った月1回の「すかがわ路地deマーケット（通称Rojima）」を開催
- ◆ 若い世代の発意から生まれた地域主体の手作り市 ※行政の補助金は無し



Rojima  
路地の空き空間の活用



Rojima  
須賀川市役所内



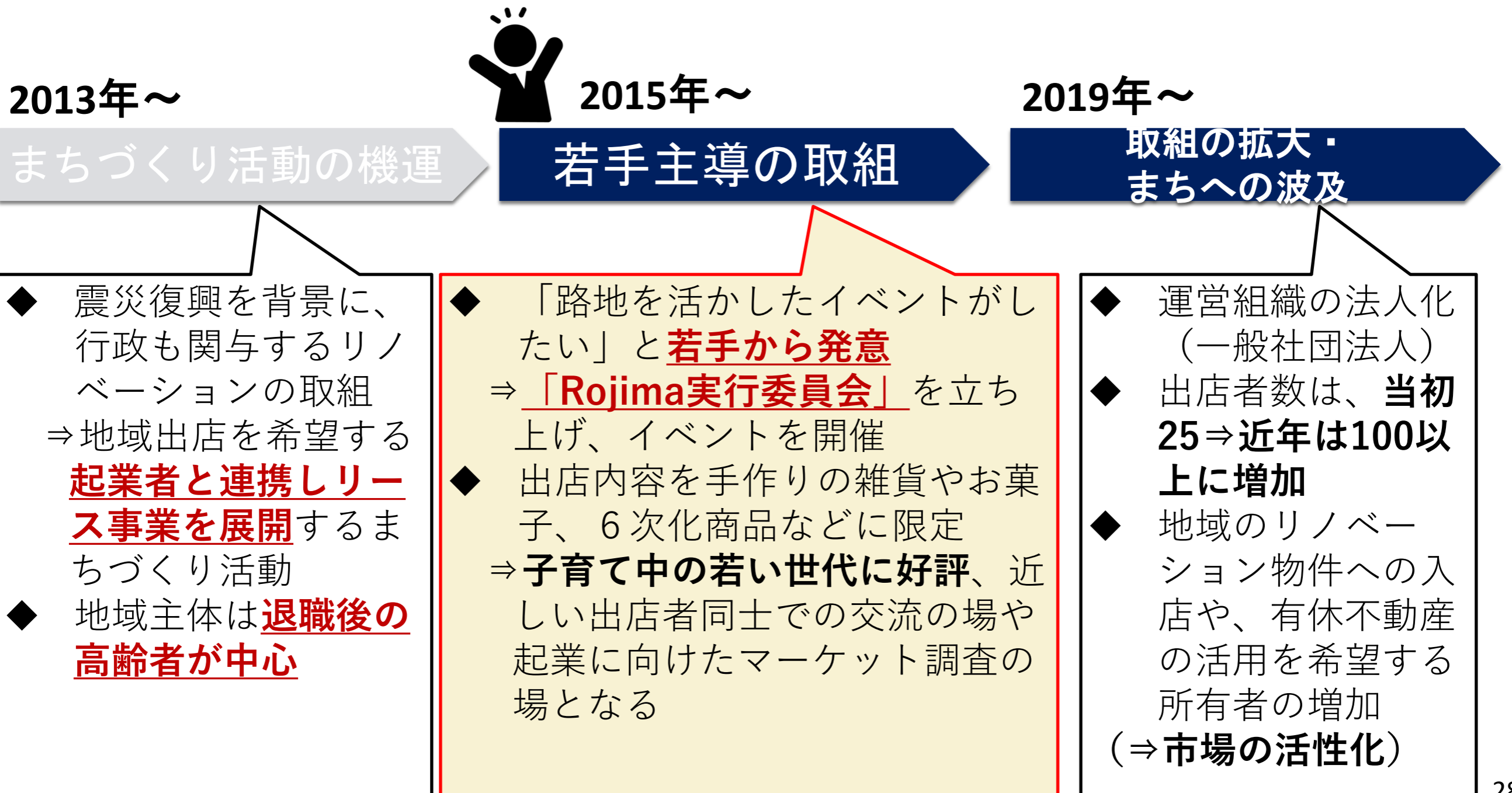
Rojima  
広場（公有地）と民地の一体活用



## 3-2 今後のスケジュールと課題

### 地域活動・経緯に関する事例紹介② 須賀川市「Rojima」

#### ■地域がまちづくりに関わるプロセス



## 3-2 今後のスケジュールと課題

### 地域活動・経緯に関する事例紹介③ 東久留米市「(一社)まちにわ ひばりが丘」

#### ■概要

- ◆ 場所：東久留米市のひばりが丘団地  
※東久留米市人口：約11万人、団地世帯数：約2,700世帯
- ◆ 老朽化した団地再生を契機に生活者をターゲットとした魅力づくりを展開し、エリア価値（つながり、日常をより楽しく、困ったときに助け合える関係）の創造が目指されている



マルシェやキッチンカー等のイベント  
(一社)まちにわ ひばりが丘HPより



拠点施設ひばりテラス118と草の広場  
(一社)まちにわ ひばりが丘HPより



拠点施設での絵本の読み聞かせ  
(一社)まちにわ ひばりが丘HPより



## 3-2 今後のスケジュールと課題

地域活動・経緯に関する事例紹介③ 東久留米市「(一社)まちにわ ひばりが丘」

### ■地域がまちづくりに関わるプロセス

2014年～

官主導の組織形成



2020年～

住民主体の運営

- ◆ **住宅地**での取組なので、大規模な企業や収益事業がない  
⇒ **住民主導の組織体制**が目指される
- ◆ 初動期は、UR都市機構や開発事業者等による**人的・財政的支援**を実施  
⇒ **組織づくりに向けた“下支え”**

- ◆ 助走期間に設立された運営組織「(一社)まちにわ ひばりが丘」を、**住民のみの運営体制**へ移行
- ◆ UR都市機構の施設を賃貸し、拠点施設や取組を運営（コミュニティスペース、カフェ、共同菜園など）

#### 【人材を育てる取組】

- ◆ まちづくり活動を行う人材の養成のため運営団体が講座を実施



ボランティアの養成講座  
UR都市機構HPより

## 3-2 今後のスケジュールと課題

---

### 意見交換

## 今後のスケジュールと課題

1. まちづくり計画策定後、地域に必要なことは？  
⇒やるべき取組、地域のつながり方、関わる人や組織など

について、各班で意見交換して、発表をお願いいたします。